

新型コロナウイルスワクチン情報

**65歳以上で接種を希望する人は、
お早めにご予約ください。**

65歳以上の人の接種について

65歳以上の人の接種については予定どおり進んでいます。7月末までに、2回の接種が終わるよう準備しています。

予約が済んでいない人で、接種を希望される人は、お早めにご予約ください。

7月中に2回目の接種を終わらせる場合は、1回目の接種を7月10日までに行うこととなります。

※6月10日現在の情報です。ご希望される会場、日時の予約ができない場合があります。ご了承ください。



▲市ホームページから、新型コロナウイルスワクチン接種のWEB予約ができます。

12歳以上64歳以下の人の接種について

12歳以上64歳以下のみなさんには7月中に接種券を発送します。

接種は8月からを予定しています。基礎疾患のある人、高齢者施設の従事者が優先接種となります。その後、年齢区分ごとに接種を開始します。

▼予約について
年齢区分ごとに予約開始日をずらします。詳細は、接種券同封の案内をご確認ください。

▼幸手市のコールセンター
受付 月曜日から金曜日までの午前9時～午後5時(祝日除く)
☎(40)4020

12歳以上64歳以下の人に往復はがきを送付しました

基礎疾患および高齢者施設従事者に該当する人または幸手市の用意する会場以外での接種を希望される人は、返信用はがきにてご回答ください。

※該当する人で回答が済んでいない人は、お早めに回答をお願いします。なお、回答時期によっては対応が来ない場合があります。ご了承ください。

基礎疾患について

つぎの①、②に該当する人は基礎疾患に該当し、優先接種の対象となります。

①次の病気や状態の人で、通院または入院している人

- 慢性的呼吸器の病気
- 慢性的心臓病(高血圧を含む)
- 慢性的腎臓病
- 慢性的肝臓病(肝硬変など)
- インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病または他の病気を併発している糖尿病
- 血液の病気(鉄欠乏性貧血を除く)
- 免疫の機能が低下する病気

(治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む)

- ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体機能が衰えた状態(呼吸障害など)
- 染色体異常
- 重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複した状態)
- 睡眠時無呼吸症候群
- 重い精神疾患(精神疾患の治療のために入院、精神障害者保健福祉手帳を所持している、または自立支援医療(精神通院医療)で「重度かつ継続」に該当する場合)
- 知的障がい(療育手帳を所持)

②基準(BMI30以上)を満たす肥満の人

計算式 BMI=体重÷(身長(m)×身長(m))

令和3年1月2日以降に転入された人について
接種券は住民票の所在市町

村で作成し、送付します。

65歳以上の人は令和3年1月1日時点、16歳以上64歳以下の人は令和3年4月1日時点の住民票所在地から送付されます。

前住所から接種券が届いたら、新型コロナウイルスワクチン対策室にご連絡ください。幸手市の接種券を発行します。接種券が2枚お手元にあることを防ぐ為、原則、前住所地の接種券と交換での発行となります。

※一部の市町村では接種券の作成日が国の基準と異なる場合があります。接種券が届いていないときは、前住所地にお問い合わせください。前住所地での接種券の発行がない場合は、幸手市の接種券を発行します。

※6月10日現在の情報です。
6月10日以降の情報は、折込をご確認ください。また、最新情報は、市ホームページをご確認ください。

公共下水道が利用できるようになりました

中5丁目地内東武日光線西側を中心にした公共下水道工事が完成し、当該区域内の一部で7月より公共下水道の供用が開始されました。

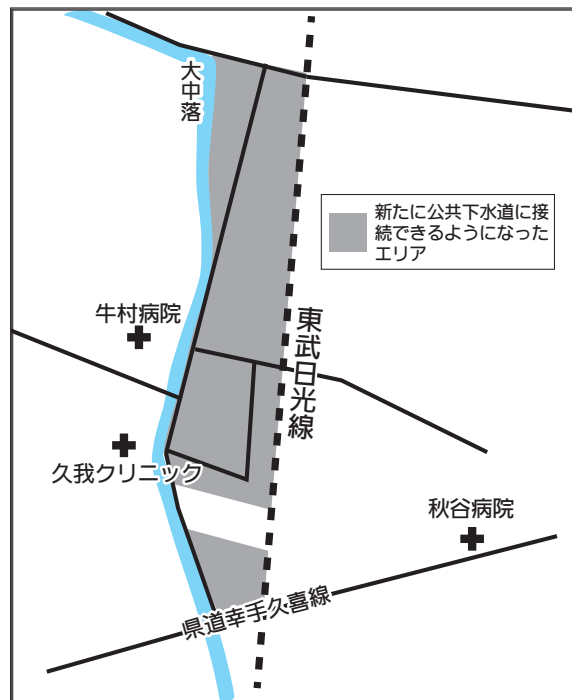
今後も、事業計画区域内における未整備区域の管渠整備を重点的に行い、供用区域の拡大を図ってまいります。ご理解ご協力をお願いします。

【早期接続にご協力を】

公共下水道が整備された区域では、接続替えの工事を行い、家庭などからの汚水を直接公共下水道に流さなければなりません。また、くみ取り式トイレは、下水道法の定めにより公共下水道の整備後3年以内に水洗化することが義務づけられています。

宅地内の接続替えの工事をする場合は、「幸手市下水道排水設備指定工事店」に依頼して施工するよう、お願いします。

問合せ 下水道課 ☎(47)3340



水は生命を維持するための必要な資源です

節水にご協力ください

問合せ 水道管理課
☎(48)0050

水需要の最盛期を迎え、各地で水不足が心配される季節となりました。ご家庭においても、一人ひとりが限りある資源「水」を上手に使うことで節水を心がけましょう。

水の上手な使い方

- お風呂の残り湯は、洗濯、洗車、植木への散水などに。
- シャワーの流しっぱなしはやめましょう。シャワーより浴槽にためて使ったほうが節水になります。
- 食器や調理器の油分は新聞紙などで拭いてから洗うと、節水につながります。

日頃の節水が最も大切です。ちょっとした心がけで節水ができますので、ご家庭の状況に応じて工夫してみてください。

水不足(渇水)により予想される影響

- 水道水を送り出す圧力を下げる減圧給水
- 夜間の断水
- 給水車などでの時間給水

断水による影響

- 家事をする時間の大幅な制限
- 消火活動や医療活動への影響
- 入浴、洗濯、食生活への影響
- 衛生状態の悪化による食中毒などの発生